

CDP から気候変動対応の最高評価

世界のリーダー（「気候変動 A リスト」）企業に認定

ナブテスコ株式会社（本社：東京都千代田区、社長：小谷和朗）は、持続可能な経済を実現させる活動を行う国際非営利団体（NGO）のCDPにより「気候変動Aリスト」企業と認定されましたのでお知らせします。「気候変動Aリスト」とは、その企業活動が気候変動対応と戦略において世界のリーダーであると評価された企業に与えられるものです。

CDPは、運用資産総額100兆米ドルに達する世界の827の機関投資家を代表し、企業の温室効果ガス排出量や気候変動等に関する取り組みの情報を収集、評価している国際NGOです。

2016年の調査では、CDPに自社の気候変動情報を開示した世界の企業のうち193社が「気候変動Aリスト」に認定されました。企業の開示情報はCDPが確立したメソドロジーにより評価され、報告年における温室効果ガス排出削減活動や気候変動緩和対策が特に優秀であるとされた9%の企業がAリストとして認定されます。

今回の評価は、ナブテスコグループが、温室効果ガスの排出量削減に向けて積極的な目標を設定し、エネルギーモニタリングシステムを導入した新たな取り組みや、グループ内の環境データ収集システムによりグローバルデータの開示を推進したこと、開示データにおいて第三者検証範囲を拡張したこと、更には、新工場へのエネルギー効率の高い省エネ技術導入により排出量を削減したことなどが評価されたものと考えます。

当社は、「独創的なモーションコントロール技術で、移動・生活空間に安全・安心・快適を提供する」を企業理念に、人々の暮らしを支える社会基盤を構築する重要な製品を提供しています。付加価値の高い製品の提供により、社会・経済の発展に貢献することを企業の責任として認識し、CSR活動に積極的に取り組んでいます。環境側面を含めたESG情報*の発信強化を通じて、ステークホルダーの皆さまの信頼を得ながら、グローバルな環境課題の解決に向けて取り組んでまいります。

*ESG情報：企業の環境対応や社会的活動、ガバナンスなどの側面に関する情報。

（参考）気候変動 A リスト企業の一覧とスコア

<https://www.cdp.net/en/research/global-reports/tracking-climate-progress-2016>

以上